



アイ・あい ロビー

第 6 号 ニュース



〔和泉市秋祭り 2012 年〕



イベント真っ盛り！

事前準備を万全に 楽しいイベントを



長かった猛暑続きの夏も終わり、やっと秋の気配が近づいてきた 10 月。これからは、イベントや講座を主催したり、参加する機会が増えるのではないのでしょうか。「アイ・あいロビー」でも 11 月の「ボランティア・市民活動フェスタ」開催に向けてスタッフ一同がんばっています。（関連記事 P2）

そんなイベントの多い季節を前に、**今号の特集** では、**主催する側の心構えや活動中のトラブル**をテーマに取り上げることにしました。

先日西日本を中心に緊急地震速報が発令されましたが、その時テレビの中で、速報のテロップが表示されている中、何事もなかったかのように高校野球の試合が行われている映像を見て、驚いた方も多かったのではないのでしょうか？

速報は結果的に誤報でしたが、このケースを受けて大会本部は対応を検討することになりました。

ボランティアや市民活動においても他人事ではありません。主催する側として、さまざまなケースを想定し、事前の準備を万全にして開催に望みましょう。

（情報収集・提供部会）



もくじ



◎イベント・講座のご案内...
ボランティア・市民活動フェスタ、
アイ・あいロビー教室、ほか

◎情報コーナー...
ボランティア募集・助成金情報、
登録グループ紹介、ほか

◎特集！ ボランティア・市民活動中の
トラブルについて

◎活動紹介...
夏休み親子ふれあいキャンプ、親子
福祉体験講座、入門講座、ほか



イベント・講座のご案内

みんな集まれ！
10～12月

和泉ボランティア・市民活動フェスタ開催のご案内

テーマ 「アイ・あいロビー15周年 地域を支える市民の輪を広げよう！」

日時：11月16日（土）10：00～15：00

場所：エコール・いずみ アムゼ広場、「アイ・あいロビー」

内容：「アイ・あいロビー」15周年を記念して行います。

ステージ発表、パネル・作品展示、ミニ遊びの広場、車いす体験、
フリーマーケット、スタンプラリー、お楽しみ抽選会など。
皆さんお気軽にご参加くださいますようお願いいたします。



◎出店者募集！

10月7日（月）午前9時から
先着20店舗（出店料500円）
「アイ・あいロビー」にて
電話受付開始



★昨年度開催の様様★



WELCOME

フェスタの実行委員および当日のボランティア
募集中！

ふるって応募くださいますようお願いいたします。
（和泉ボランティア・市民活動フェスタ実行委員会）

講演会のご案内

「世界を知ろう～留学のススメ～」

主催：和泉市立人権文化センター（人権啓発研修事業）



【日時】10月13日（日）10：00～11：30

【場所】和泉シティプラザ B1F 多目的室

【講師】伊藤高章氏（桃山学院大学社会学部教授、国際センター長）
世界各国からの留学生3名

【テーマ】外国からの留学生をうけいれる
外国人留学生の楽しいおはなし

【参加費】無料（申込み不要）

*4回シリーズですが何回参加してもかまいません。

【お問合せ】090-8537-6906 アイシックス 金児

小学生から大人まで、どなたでも歓迎！
留学に興味ある方、外国旅行に関心ある方、
外国人留学生の話を聞いてみたい方、
なんなら、ヒマな方？
1時間半を一緒に楽しく過ごしませんか？

（NPO法人 ICIX 大平弘子）



★アイ・あいロビー教室 【毎月第3土曜日】

11月は和泉ボランティア・市民活動フェスタの為 お休み

（10月の教室） 3B体操（健康体操）	（12月の教室） 園芸教室（緑と遊ぼう）
講 師：日本3B体操協会泉北班	講 師：心の輪 太田佐代子氏
日 時：10月19日（土） 午後1時30分～3時30分	日 時：12月21日（土） 午後1時30分～3時30分
定 員：15名	定 員：20名
持ち物：飲み物、タオル	持ち物：ゴム手袋ほか 材料費：300円
申込み：10月7日（月）	申込み：12月7日（土）
各申込み日の午前9時から定員に達するまで電話受付	

普通救命講習会のご案内

日 時：毎月第1日曜日午後1時～4時

場 所：「アイ・あいロビー」会議室

受講料：無料

*修了者には消防長の修了証を交付

*自動体外式除細動器（AED）の
操作も含まれています。



問合せ・申込みは「アイ・あいロビー」まで
電話：0725-57-0294 FAX:0725-57-3294

情報コーナー！

●探しています ボランティアさん

1	公文学習療法の支援
活動日 場所 条件等	月～土 10時30分～11時30分(月1可) 高齢者施設(和泉市上町) 男女不問 6名 交通費:なし 昼食:あり
2	将棋・囲碁の相手
活動日 場所 条件等	木曜日 9時30分～11時30分 デイサービス施設(和泉市府中町) 男女不問 交通費:なし 事前打ち合わせ:あり

(センター管理・アドバイザー部会)

～花植え・花守りからのお知らせ～

次回の花の植え付けは
11月中旬を予定しています。
ご協力お願いいたします



赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

今年も共同募金運動が
10月1日から全国で一斉に
始まります。



和泉市でも、10月1日(火)・2日(水)・3日(木)の
3日間、市内4駅周辺で街頭募金を実施します。また、
自治会・学校・事務所などを通じて広く募金活動を展
開し、「アイ・あいロビー」にも募金箱を設置します。

共同募金運動は、社会福祉法の中で「目的は地域福
祉の推進を図るため」と明確に規定されており、原則
としては、都道府県を区域として実施していますが、
災害の発生等のために準備金も積み立てており、実際
に災害が発生した場合には、この区域をこえた支援も
行っています。

募金は「誰でも」「いつでも」「どこでも」できるボ
ランティア活動です。みなさまの温かいご支援とご協
力をお願いいたします。

(和泉市社会福祉協議会)

●夏のボランティア体験プログラム終了報告

この夏、心の世界を広げよう!!

大阪府社会福祉協議会 大阪府ボランティア市民活動
センターが市町村社協と共催で、毎年ボランティアを身
近に体験してもらうためのプログラムが終了しました。

今年度は、7/1～9/30の期間に実施されました。和泉
市では21施設(団体)にご協力いただき、「アイ・あい
ロビー」では延べ147人の方を紹介しました。

ボランティア活動を通してたくさんの人と出会い、自
分の世界を広げることができたのではないのでしょうか。

(センター管理・アドバイザー部会)

●助成金情報

1. 日本たばこ産業「NPO助成情報」

助成対象：1年以上の実績を持つ非営利活動法人

助成事業：地域一体となって「地域コミュニティの再
生と活性化」に取り組む事業など

助成金額：150万円

申請期限：10月～11月中旬

問合せ先：日本たばこ産業(株)

CSR推進部社会貢献室

TEL 03-5572-4290



2. さわやか福祉財団

助成対象：非営利の任意団体、NPO法人、グループ、
サークル

助成事業：新たに始める高齢者、こども、障がい者等
の助け合い、支え合い活動

助成金額：上限15万円

申請期限：～11月20日

問合せ先：さわやか福祉財団

TEL03-5470-7751



(協働推進部会)

●ニューフェイスのご紹介

和泉観光ボランティアクラブ

私たちは、平成16年度実施の「第1回ボランティア
ガイド講習会」の受講修了生で、翌年の4月1日にク
ラブを結成。(現在会員数 36名)昨年度より定期的に
広報誌『観ボラだより』を発行。本年度は、『お年寄
りや小学生を対象にした町の歴史や産業や観光の話題を
取り混ぜた学習会』に参加する準備を始めています。

また、“待ち”
のガイドだけで
はなく積極的に
クラブでコース
をつくり、皆さ
んと『文化の地
産地消の町歩き』
の検討も開始し
ました。



自分たちの住んでいる町、知っているようで知らない
というのが日々の暮らしです。風光明媚な散歩道はある
し、古墳や弥生時代の遺跡、伝承民話は北から南まで狐
さん鹿さん、雷さんの井戸話、有名な僧侶や国学者、仏
教説話、小栗街道、山の方に近づけば鬼の話まで。最近
ではブランドスイーツの話も登場してきています。ご用
命があればガイド依頼含め一報ください。

[和泉観光ボランティアクラブ会長 木村 卓司]



(参考資料)
弁護士 有住淑子の「ボランティア活動と法的責任」

特集！

ボランティア・市民活動中のトラブル

突発的な事態が起こったとき
私なら、私たちの団体なら？
一緒に考えてみませんか。



けがや事故のトラブル

ボランティア保険に入っていればそれで良いのか？

事故が発生した場合には、まずボランティア自身が真摯に対応することが大切です。その為には事故発生時の対応方法など、各ボランティア団体が事前にマニュアル化し、訓練しておくことが大切です。保険に加入しておくこともその中の一つですが、事務的に保険金の支払いに任せると被害者の被害感情を一層悪くすることになり、治療費だけでなく、損害賠償請求訴訟を選択させることもあります。

「いきいきサロン」「子育てサロン」「障がい者との交流会」など身近なところでも事故は発生します。「高血圧で倒れる」「血糖値が下がる」「食物アレルギーでけいれんを起こす」など主催者側の責任でない場合でも、応急手当をしたり、救急車を呼ばなくてはいけないケースも起こります。

みなさんは、いざという時に慌てずに救急車を呼べますか？！
来年の1月の「アイ・あいロビー教室」では、そんな応急手当の方法を取り上げる予定です。ぜひ、マニュアル作りの参考にしてください。(詳細は次号掲載予定)



イベント運営中のトラブル 「下見」の大切さについて

普段と違う場所で活動する時には念入りに下見をしましょう。
プログラムを立てる前には、その場所で可能なプログラムかどうかを確認します。実際に見て新たなアイデアも湧いてきます。
プログラムを立てた後であれば、担当者が実際の動き方をシュミレーションできます。

そしてその場でミーティング。細かい修正をしたり、持ち場やタイムスケジュールなど基本的なことの確認をします。
実際は遠かったり、費用がかかったりして入念にはできないのですが…。
いずれにしても、リーダーだけが分かっている後のものはさっぱりわからないということがないように、それぞれの動きを「想定」した会場図やタイムスケジュールを作成し、スタッフみんなで共有しましょう。
何事も想像力が必要で、それが「チームワーク」を生むという自覚を…。

子どものハイキング引率中、指導者の不注意で子どもにケガをさせてしまった！

入浴サービス中に温度調節を誤り、利用者の方に火傷を負わせてしまった！

ボランティアの責任で食中毒を起してしまった！

困った！

以前参加した時はお昼にお弁当が支給されたので、今回ももらえると置いて用意してこなかった。

無償のつもりで参加したのにお礼を渡されて断れなかったが、せっかくの純粋な気持ちが一気に冷めてしまった。

できる人ができることをするのがボランティアなんだから、そんなにしんどい思いまでしなくても…

この活動の主旨に賛同して自分の意志で参加してるんだから、もう少しちゃんとやってよ！

相手の気持ちは？

スタッフの手違いで、参加者が予定より多くなってお弁当が足りない！

スタッフ間の連携ができていなくて、リーダーがいないと何も進まない！

思っていた以上に見学に時間がかかり帰りの電車で間に合わない！

屋外のイベントで急に雨が…！



長い間活動を続けている方であれば、一つや二つ思い当たることがあるのではないのでしょうか。「他にもこんな困ったことがあったよ」「私たちの時はこうしたよ」など、この特集を機会に、ぜひみなさんと話し合ってみてください。
さまざまなケースを想定し、事前の準備と訓練を行うこと、そして、わからないことは確認し理解してから参加することがトラブルを回避することに繋がります。

(情報収集・提供部会)

私も何かボランティアを・・・と思っても、何かあったら責任が、主催者側の危機管理はどうなっているのだろう、と迷うことがありますか？

今回は活動をするうえで、ぜひ知っておきたい知識や、トラブルの対処法について、具体的な事例を見ながら考えてみたいと思います。



金銭のトラブル

ボランティア活動における必要経費について

ボランティア活動を依頼したとき、どのくらいの経費が必要なのか、という質問を良く受けます。

ボランティアには、「公益性」「自発性」「無償性」の三つの性格があります。ということで、基本的には無償ということになります。

しかしながら、最近是有償ボランティアや事業経費を必要とするNPO法人もあることから、ときには講師料や材料費等の費用が発生することがあります。

ボランティアを依頼されるときに、最初に有償で依頼するのか、無償で依頼するのかよく話し合っておく必要があります。

また、全く無償で依頼するののもどうかということで、いくらかの謝礼をしたいとお考えの場合は、交通費や食事代等としてお渡しされているところが増えていきます。

いずれにしても「アイ・あいロビー」には、経験豊富なボランティア活動をしているアドバイザーが居ますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

人間関係のトラブル

自分の気持ち（意志）と相手の気持ち

団体で活動を行う場合、活動に対する考え方や思いはさまざまで、意欲や努力にギャップが生じ、貢献度がバラバラになることが多くあります。(例えば、使命感に燃えている人、空いている時間を有効に自分のことをする人、仲間を求めに来る人など)

このような時、活動に熱心なあまり自分の「主義・主張」にこだわり、議論になり仲間割れをすることがありますが、その際に離れていくのは付和雷同型のメンバーではなく活動熱心な人です。

どちらが正しいという答えはありませんが、まずは相手がどう思っているのか、何を求めているのかを一番に考えなくては、せっかくの活動が結果的に自己満足のレベルにとどまり、しいては相手に迷惑をかけてしまうことにもなりかねません。

ボランティアも市民活動も基本は、人のため、まちのため、環境のため…役に立ちたいという思いで繋がっているのですから、必ず分かり合える方法が見つかるはずですよ。お互いに少しずつ歩み寄ってじっくり話し合ってみましょう。





パッチワーク



盆踊り教室

★交流サロン開催報告

9月9日(月) 参加者 54名

和泉市内の校区を4つに分けて行った、最後の地区の交流サロンです。6団体(個人)の活動発表で、おおいに盛り上がり、参加された施設、地域の老人会・校区ボランティアさんたちから、

- ①ぜひ依頼したい・参考になった。
- ②他の活動発表に、活気付けられ刺激になりました。
- ③市民活動をPRする機会があるのは良い事だと思います。等々の感想を頂きました。

(交流促進・ネットワーク部会)

★アイ・あいロビー教室開催報告

7月20日(土) 盆踊り

講師：民踊ひまわり会 由上トヨ子 参加者 15人

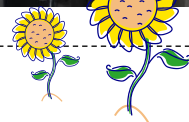
「今日4種類も教えて頂いて楽しかったです。いい運動になりました。」と、運動不足解消にもなったようです。

9月21日(土) パッチワークのキーケース作り

講師：パッチワークつぼみ 南野紀美子氏 参加者 12人

「かわいいものができました」「素敵なおものを教えていただきありがとうございました」と喜んでいただきました。

(センター管理・アドバイザー部会)



★ボランティア・市民活動情報交換会開催報告

7月8日(月) 参加者 28名

3月に行ったアンケート調査の結果、年1~2回情報交換会をして欲しいと多数要望があり、今回企画・実行致しました。内容は、各団体・個人の活動紹介・ご意見、ご要望などお話し頂きました。

- ①皆さん幅広い活動に驚きました。②横のつながりが出来て良かった。
- ③一緒にコラボしたいです・・・などのご意見を頂きました。

(交流促進・ネットワーク部会)

★夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ開催報告

日時：8月3日(土) 参加者：45人 ボランティア：35人

場所：信太山青少年野外活動センター オークサイト

内容：自然観察、カレー作り、遊び(輪投げ、綱引き等)



(参加者の声)

たくさん昆虫採集ができて楽しかったです。／カレーの準備が楽しくおいしくいただいた。／2種類のゲームともおもしろかった。／トンゴを中心にかくさんの昆虫を捕まえました。／とても楽しかったです。

キャンプ場に着いたとたんに「バッタがいっぱいおる！」と目をキラキラさせて虫取りを始めました。自然観察でカブトムシが木に止まっているのを見て、カブトムシはお店で買うものではないと実感した様子。とても楽しい一日でした。

(夏休み親子ふれあい日帰りキャンプ実行委員会)

★親子福祉体験講座開催報告

8月21日(水)

参加者：50人

講師：7人

内容：
車いす
高齢者擬似体験
アイマスク
手話・点字



手話体験

(参加者の声)

- ・不自由である人の体験をして、その人たちが日常生活で大変に感じていること、してもらえるとありがたいことなどが、子どもに感じてもらえたと思います。
- ・福祉を身近に感じ、高齢者、障がい者の方の気持ちに寄り添うことが出来れば、自然に手を差し伸べてあげられる人になるのではないかと思います。また、娘には、まずは一緒に暮らしている祖父母に優しさやいたわりの心で接してもらいたいと思います。
- ・点字は書くのを体験できたのでよかった。手話で歌とかやったりするのは初めてでした。楽しかったし、勉強になりました。

(センター管理・アドバイザー部会)



★税理士による NPO 法人のための簿記に関する講習会 開催報告

8月28日(水) 参加者 14団体(23名)

【講師】税理士 森福清和氏

2011年11月に改正された「NPO 法人会計基準」に沿って「活動計算書」・「貸借対照表」の書き方、注意点など、わかりやすく説明していただきました。



講習会開催の様子

NPO法人にとっての会計の役割とは、「勘定」ではなく「説明」

・会員等へお金が適切に使われたことの説明

・様々な市民に自分たちの活動を説明し理解もらうこと→情報公開制度

終了後のアンケート結果では90%の方が“参考になった”と好評で、今後実施して欲しい講座は、①補助金申請書作成講座(40%)、②団体運営講座(16%)などでした。

また、NPO 交流会や連絡会のような、情報交換の場を設けることについては、約41%の方から賛成の回答を得ました。この結果をもとに、当日不参加であったNPO 団体にも意見を聞き、今後情報交換の場を設けることを検討していく予定です。(協働推進部会)

★ボランティア・市民活動入門講座開催報告

「ボランティアを始めよう!」9月10日(火) 参加者36名



「ボランティア」という言葉はよく使われていますが、それは人の役に立つことで、お金では買えない何かが戻ってくることです。また、ボランティアに参加するとは、ささやかな行為が誰かに役立ち、達成感や充実感が味わえることでもあります。



【講師】黒田隆之准教授
桃山学院大学社会福祉学科

今年度「アイ・あいロビー」運営推進協議会会長に就任されました。

「声かけ」や「近隣の見守り」「使用済み切手収集活動」等、身近なことで十分ボランティアと呼ばれます。すでに活動をしている方、これからしようと思っている方、自分の周りからボランティア活動を始めませんか!

(啓発学習・提供部会)

★スペシャルオリンピックス「近畿水泳競技大会」参加報告



8月4日(日) 桃山学院大学にて

「スペシャルオリンピックス」とは、1962年に故ケネディ大統領の妹のユニス・ケネディさんが始められた知的障がい者スポーツ支援のための活動です。

「近畿ブロック水泳競技大会」は、大阪、奈良、京都、兵庫から約100人のアスリートが集まり、個人競技9種目、団体競技(リレー)2種目で日頃の成果を発揮しました。私がお手伝いさせていただいたのは誘導係で、アスリート達を順番にプールへ案内する仕事です。先に行われたレースで優勝し喜び一杯のアスリートもいれば、先のレースが不振で次のレースでは頑張って優勝するぞと誓うアスリートもいます。競技前の緊張が伝わってきて、私までがワクワクしてしまいます。

とても楽しく、素晴らしい競技会でした。来年もぜひ参加させて頂こうと、今から楽しみにしています。(参加者 長尾伸明)

★「アイ・あいロビー」見学



★青葉はつが野小学校3年生30人が、9月11日に見学に来ました。

「アイ・あいロビー」の紹介・説明の後、アイマスクと車イスの体験を行いました。子どもたちから色々な質問もあり、たいへん勉強になったと喜んでもらえました。

(センター管理・アドバイザー部会)

「アイ・あいロビー」はあらゆる市民活動を総合的に応援します！

まちや地域を元気にしたい、仲間をつくりたい、経験や知識を役立てたいなど、さまざまな想いを応援します。ぜひ、気軽にお立ち寄りください。きっと、新たに素敵な出会いが生まれます。

相 談 支 援	ボランティアに関する相談 「ボランティアってなんだろう？」「ボランティアをしてみたい」... ボランティア依頼 「ボランティアを探しています！」「こんなことお願いできるのかな？」... 出前ボランティアの紹介 学校での総合学習、サロンでのレクリエーション等 市民活動に関する相談 運営を悩んでいる、講師を探している、NPO法人化したい、仲間を探したい等
活動場所の提供	ミーティングルームや会議室の貸出し を行います。 ボランティア・市民活動の打ち合わせや資料づくりにお役立て下さい。
活動機材の貸出	備品の貸出し 車椅子・ボランティアビデオ・図書・疑似体験装具・アイマスク・点字板等 機器の利用 コピー機・印刷機・テレビ・ビデオデッキ・マイクセット・パソコン等
情 報 提 供	ボランティア依頼の掲示や、活動グループの紹介冊子の提供等 ボランティア・市民活動に関する 資料や図書を閲覧 していただけます。 「アイ・あいロビーニュース」の発行(年4回)や、ホームページによる情報発信を行います。 補助金・助成金事業を紹介 します。
講 座 の 開 催	各種講座を開催 し、学習の提供・啓発を行います。 《定期開催》アイ・あいロビー教室(毎月第3土曜日)、普通救命講習会(毎月第1日曜日) その他、ボランティアや市民活動に関する各種講座、体験講座、見学会等
交 流 促 進	交流サロンやフェスティバル等を開催し、各団体間の 情報交換や交流の場を提供 します。
協 働 推 進	ボランティア・市民活動団体と 行政や地縁団体との交流や協働推進に協力 します。
保 険 受 付	万が一の事故に備えて、「ボランティア活動保険」「非営利・有償活動団体保険」「ボランティア・市民活動行事保険」の 各種保険の加入申し込みを受け付け ます。

★誰もが集い、情報を交換し、交流できる場として、みなさんの活動を支援しています！

「アイ・あいロビーニュース」では
みなさんからのご意見や情報
を募集しています

みなさんのグループを
PRしてみませんか！

「活動紹介」「イベント情報」「スタッフ募集」など、ボランティアや市民活動に関することなら何でも結構です。

また、ご意見やご希望なども企画の参考とさせていただきます。ぜひ、みなさんの生の声をお寄せ下さい。

【投稿方法】 次回発行 2014/1/1
11月13日(水)までに
メール、またはFAXで送付
※内容についてはご相談させていただく場合もあります。

「アイ・あいロビー」に登録すると...

- ・会議室・ミーティングルームが無料で利用できます。
- ・ボランティア・市民活動フェスティバルへ参加できます。
- ・ボランティア・市民活動紹介冊子に掲載できます。
- ・ボランティア活動保険加入(任意)の際、100円の補助があります。
- ・年に1回、参加費1,000円以下の講座を開催することができます。
- ・4つの専門部会(情報収集・提供、啓発・学習提供、交流促進・ネットワーク、協働推進)に加入でき、「アイ・あいロビー」の運営に参画できます。



お問い合わせ・発行元

(社福)和泉市社会福祉協議会
和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」

〒594-0041 和泉市いぶき野5-1-7

TEL 0725-57-0294 FAX 0725-57-3294

E-mail aialobby@izumi-syakyo.net ホームページ <http://izumi-syakyo.net/aiai>

開館時間 : 午前9時～午後5時 休館日 : 各月末の日曜日、及び年末年始

